

# 学校規模適正化 平城西中学校区について

平成30年1月  
教育政策課

## 1. 中学校区別実施計画（案）「後期計画」

※詳細につきましては、奈良市教育委員会事務局のホームページに掲載しています。

### ■ 平城西中学校区

右京小学校、神功小学校、平城西中学校は小規模校であり、平城西中学校区全体の教育環境を鑑みた小中一貫教育を軸とした統合再編を検討する。

■ 本実施計画（案）は、2地区（右京・神功）と協議しながら進める。

### <学校規模の基準>

	過小規模	小規模	適正規模	大規模
小学校	1～5学級または 6学級で100人未満	6学級で100人以上 または7～11学級	12～18学級 (1学年=2～3学級)	19学級以上
中学校	1～5学級	6～8学級	9～18学級 (1学年=3～6学級)	19学級以上

※特別支援学級数は含まない

## 2. 計画の主たる理由

右京小学校、神功小学校、及び平城西中学校においては、今後も小規模で継続する見込みである。そこで、適正規模（学年で2～3学級）にできる限り近づけて、子どもたちが多様な考え方に触れることができるような望ましい教育環境の整備を図る必要がある。

## 3. 児童生徒数の現状と推移

### ■ 右京小学校、神功小学校、平城西中学校の児童生徒数

(各年度5月1日現在、平成30年度以降は平成29年5月1日現在の住民基本台帳による推計値)  
(学級数は特別支援学級の数は含まない。)

右京小	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
児童数	274	260	241	219	199	201	188	171	174	168	174	177	172
学級数	11	11	10	10	8	9	8	6	6	6	7	7	8

神功小	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
児童数	472	441	418	367	351	303	271	256	237	236	223	210	211
学級数	16	15	14	13	13	12	11	11	11	10	9	9	10

平城西中	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
生徒数	348	369	370	368	351	339	310	299	276	235	209	193	189
学級数	10	11	11	12	11	11	10	9	8	7	6	6	6

\*学級編制については、平成29年度の奈良市基準をもとに作成

小学校 1, 2年…1学級30人 3, 4年…1学級35人 5, 6年…1学級40人  
中学校 1学級40人

# 平城西中学校区の学校の将来構想（案）



## 学校づくり 3つの基本理念

### ① 施設一体型小中一貫教育

施設一体型小中一貫教育を実施し、教育の充実を図ります。

- ・めざす子ども像を9年間で統一し、学びの連続を重視したカリキュラムに基づいて展開する。
- ・高学年から教科担任制を取り入れて、より専門性のある授業を行う。
- ・小中学校の教員がお互いに生徒指導や部活動等に関わることでより密な生徒指導が可能となる。
- ・校種を超えた交流活動、合同授業で豊かな人間性と確かな生きる力を育むことができる。

### ② 確かな学力

確かな学力を身に付けさせて、未来を生き抜く子どもを育てます。

- ・英語やICT教育等を充実させて、コミュニケーション能力や情報活用能力を養う。
- ・図書館教育を充実させて、豊かな感性と知性を養う。
- ・小中学校の多くの教員の関わりの中で、子どもの成長を支えていく。(中1ギャップの解消)
- ・地域等と連携した土曜日ならではのプログラムの充実を図り、子どもたちの学びを支援する。

### ③ 地域とともにある学校

地域とともにある学校づくりをめざします。

- ・すでに活発に活動している平城西中学校区地域教育協議会と連携・協力し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」として、コミュニティスクールを進めていく。
- ・学校を「地域の人が集う場」だけでなく、学校から地域に情報を発信する場とする。
- ・子どもたちの登下校の安心のために「登下校見守りシステム」を導入する。

## 魅力ある教育・魅力ある施設

— 未来の地域の子どもたちの教育充実のために —



## 校舎設計のコンセプト案

### ① 施設一体型小中一貫教育

- (1) 小中学生の日常的な交流スペースの確保
- (2) ひとつの職員室
- (3) 小中学校独自の運動場・体育館の設置
- (4) トイレの洋式化

### ② 確かな学力

- (5) (仮称) フューチャークラスルームの整備
- (6) ICT教育環境の整備
- (7) 多機能な図書館の整備

### ③ 地域とともにある学校

- (8) (仮称) 多目的ホールの設置
- (9) 避難場所の機能として太陽光発電の設置
- (10) 登下校見守りシステムの導入